

平成20年6月26日

各 位

会社名 東芝機械株式会社  
代表者名 取締役社長 中島 礼二  
(コード番号6104 東証第1部)  
問合せ先 総務部長 綿屋 慎介  
(TEL. 055-926-5141)

【訂正】「平成20年3月期 決算短信」の一部訂正について

平成20年4月30日に公表いたしました「平成20年3月期 決算短信」の記載内容の一部につきまして訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、訂正後の数値データも送信いたします。

訂正内容は、次のとおりです。

当該決算短信14ページの連結キャッシュ・フロー計算書において、連結子会社であった(株)ニューフレアテクノロジーの株式売却による収入(連結子会社の持分の売却収入と連結除外後の売却収入を合算した額)を「II. 投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分に「関係会社株式の売却による収入」として、また、同社を連結除外し持分法対象にした時点での現金及び現金同等物の残高を「VII. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額」として、それぞれ独立して表示しておりました。

しかしながら、同社(連結子会社)の株式の売却による収入から、連結除外時点での同社の現金及び現金同等物の残高を控除した額を「II. 投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分に表示すべきと判明いたしましたので、今回連結キャッシュ・フロー計算書の一部を訂正いたします。

具体的には、「VII. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額」としての表示を削除し、「II. 投資活動によるキャッシュ・フロー」の区分に同社(連結子会社)の株式売却収入から、連結除外時点での同社の現金及び現金同等物の残高を控除した額を「連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出」として表示し、持分法適用関連会社となった同社の株式売却収入を「関係会社株式の売却による収入」として表示することに訂正したものであります。

これに伴いまして、①1ページの「(3) 連結キャッシュ・フローの状況」 ②5ページの「(2) 財政状態に関する分析」 ③14ページの「(4) 連結キャッシュ・フロー計算書」 ④20ページの「(6) 連結財務諸表に関する注記事項(連結キャッシュ・フロー計算書関係)」の内容に変更が生じたので、下記に訂正前と訂正後の数値および文章を記載いたします。

1. 訂正箇所（訂正部分には下線\_\_\_\_\_を付しています）

① 1 ページ 「(3) 連結キャッシュ・フローの状況」

【訂正前】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	7,445	4,465	△10,558	34,583
19年3月期	10,621	△5,076	△9,084	36,027

【訂正後】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期	7,445	1,724	△10,558	34,583
19年3月期	10,621	△5,076	△9,084	36,027

② 5 ページ 「(2) 財政状態に関する分析」

【訂正前】

<前略>

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、44億6千5百万円の増加となりました。これは主に関係会社株式の売却による収入50億1百万円、投資有価証券の売却による収入33億9千6百万円によるものでありますが、有形固定資産の取得による支出29億9千1百万円によりその一部が相殺されております。

<後略>

【訂正後】

<前略>

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、17億2千4百万円の増加となりました。これは主に関係会社株式の売却による収入27億5千万円、投資有価証券の売却による収入33億9千6百万円によるものでありますが、有形固定資産の取得による支出29億9千1百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出4億9千万円(子会社株式の売却による収入22億5千万円から当該子会社の連結除外時点での現金及び現金同等物の額27億4千万円を控除した額)によりその一部が相殺されております。

<後略>

③ 14ページ 「(4) 連結キャッシュ・フロー計算書」

【訂正前】

(単位：百万円)

科 目	前 期 (18.4.1～19.3.31)	当 期 (19.4.1～20.3.31)
(中略)		
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 96	△ 99
投資有価証券の売却による収入	46	3,396
関係会社株式の取得による支出	—	△ 767
関係会社株式の売却による収入	794	<u>5,001</u>
有形固定資産の取得による支出	△ 5,173	△ 2,991
有形固定資産の売却による収入	47	44
短期貸付金の純増減額	0	△ 0
長期貸付による支出	△ 22	△ 3
長期貸付金の回収による収入	61	41
その他の	△ 735	△ 155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,076	<u>4,465</u>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額	△ 3,602	△ 1,206
長期借入金の返済による支出	△ 1,628	△ 1,100
自己株式取得による支出	△ 1,474	△ 6,325
配当金の支払額	△ 2,305	△ 1,926
少数株主への配当金の支払額	△ 73	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,084	△ 10,558
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	157	△ 55
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 3,381	<u>1,296</u>
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	39,409	36,027
VII. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	<u>△ 2,740</u>
VIII. 現金及び現金同等物の期末残高	36,027	34,583

【訂正後】

(単位：百万円)

科 目	前 期 (18.4.1～19.3.31)	当 期 (19.4.1～20.3.31)
(中略)		
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 96	△ 99
投資有価証券の売却による収入	46	3,396
関係会社株式の取得による支出	—	△ 767
関係会社株式の売却による収入	794	<u>2,750</u>
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	—	<u>△ 490</u>
有形固定資産の取得による支出	△ 5,173	△ 2,991
有形固定資産の売却による収入	47	44
短期貸付金の純増減額	0	△ 0
長期貸付による支出	△ 22	△ 3
長期貸付金の回収による収入	61	41
その他の	△ 735	△ 155
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,076	<u>1,724</u>
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額	△ 3,602	△ 1,206
長期借入金の返済による支出	△ 1,628	△ 1,100
自己株式取得による支出	△ 1,474	△ 6,325
配当金の支払額	△ 2,305	△ 1,926
少数株主への配当金の支払額	△ 73	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,084	△ 10,558
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	157	△ 55
V. 現金及び現金同等物の増減額	△ 3,381	<u>△ 1,444</u>
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	39,409	36,027
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	36,027	34,583

④ 20ページ 「(6) 連結財務諸表に関する注記事項 (連結キャッシュ・フロー計算書関係)」

【訂正前】

( 連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前 期	当 期
現金及び預金勘定	36,027 百万円	17,083 百万円
有 価 証 券	—	17,500
現金及び現金同等物	36,027	34,583

【訂正後】

( 連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前 期	当 期
現金及び預金勘定	36,027 百万円	17,083 百万円
有 価 証 券	—	17,500
現金及び現金同等物	36,027	34,583

株式の売却により連結子会社でなくなった会社の資産及び負債の主な内訳

前 期	当 期
	株式の売却により株式会社ニューフレアテクノロジーが連結子会社でなくなったことに伴う売却時の資産及び負債の内訳並びに株式会社ニューフレアテクノロジー株式の売却価額と売却による支出は次のとおりであります。
	(百万円)
	流動資産 26,961
	固定資産 4,009
	流動負債 21,634
	固定負債 2,194
	株式の売却価額 2,250
	現金及び現金同等物 $\Delta$ 2,740
	差引: 株式売却による支出 $\Delta$ 490

以 上